

1. デジタル関連の動き

令和2年12月 デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針

デジタル社会の
目指すビジョン

「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会」を目指すことにより、「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を進める。

令和2年12月 自治体DX(デジタルトランスフォーメーション)推進計画

デジタル社会の構築に向けた取組みを全自治体において着実に進められるよう、自治体が重点的に取り組むべき事項・内容を具体化。

◆自治体に求められること

- デジタル技術やデータを活用した住民の利便性の向上
- デジタル技術やAI等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げていく

令和3年7月 自治体DX推進手順書

※令和4年9月に改訂

- 相互に関連するDX の取組みを総合的かつ効果的に実施し、全庁的にDX を推進していくためには、全体的な方針が決定されている必要がある。
- 全体方針は、DX 推進のビジョン及び工程表から構成されるものとして整理する。

令和3年12月 デジタル社会の実現に向けた重点計画

※令和4年6月に改訂

- デジタル社会の形成のために政府が迅速かつ重点的に実施すべき施策等を定めるもの。
- デジタル社会の実現の司令塔であるデジタル庁のみならず各省庁の取組みも含め工程表などスケジュールと併せて明らかにするもの。

■ デジタル社会で目指す6つの姿 ■

①デジタル化による成長戦略	②医療・教育・防災・こども等の準公共分野のデジタル化	③デジタル化による地域の活性化
④誰一人取り残されないデジタル社会	⑤デジタル人材の育成・確保	⑥DFFTの推進を始めとする国際戦略

※DFFTとは:信頼性のある自由なデータ流通

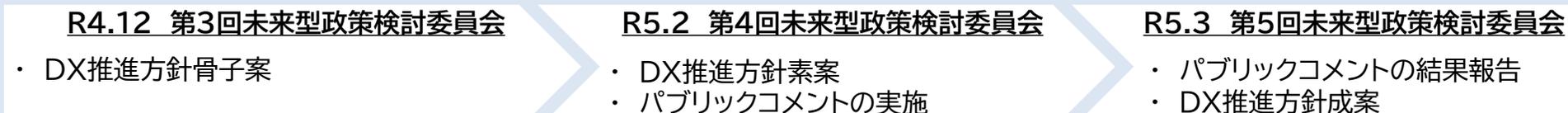
◆具体策を考える上で前提となる理念・原則

- 誰一人取り残されないデジタル社会の実現
 - ☞ 誰もが、いつでも、どこでもデジタルの恩恵を享受
- デジタル社会形成のための基本原則
 - ☞ 10原則(デジタル改革基本方針)
 - ①オープン・透明性 ②公平・倫理 ③安全・安心 ④継続・安定・強靱 ⑤社会課題の解決
 - ⑥迅速・柔軟 ⑦包摂・多様性 ⑧浸透 ⑨新たな価値の創造 ⑩飛躍・国際貢献
- デジタル三原則(行政手続のオンライン化原則)
 - ☞ デジタルファースト
 - ワンズオンリー
 - コネクテッド・ワンストップ

2. DXの方向性を定める必要性

当市におけるデジタル化の方向性を示すため、デジタル社会の実現に向けた重点計画の内容を踏まえ、自治体DX推進手順書に示す、DX推進方針を策定する。

3. スケジュール



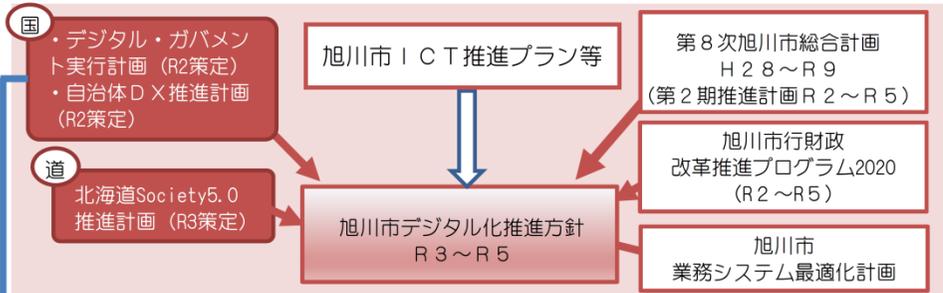
【参考】旭川市デジタル化推進方針概要版

①方針策定の趣旨

ICTの進歩や新型コロナウイルス感染拡大により、市民生活や企業活動が大きく変化しており、社会全体でデジタル化が不可欠となっています。国においては「デジタル・ガバメント実行計画」や「自治体DX推進計画」を策定するなどデジタル社会の構築に取り組んでいます。本市においても、このような急速なデジタル技術の進展や社会環境の変化に適切に対応し、ICTを活用し行政サービス向上を進めるため、本方針を策定します。

②方針の位置付けと取組期間

第8次旭川市総合計画の施策を進めるため、市役所が取り組むデジタル化を推進する考え方を示したものです。本方針の取組期間は、令和3年度（2021年度）から令和5年度（2023年度）までとします。



自治体に取り組むべき主な事項・内容

【重点取組事項】

- (1)自治体の情報システムの標準化・共通化
- (2)マイナンバーカードの普及促進
- (3)自治体の行政手続のオンライン化
- (4)自治体のAI・RPAの利用促進
- (5)テレワークの推進
- (6)セキュリティ対策の徹底

【自治体DXの取組とあわせて取り組むべき事項】

- (1)地域社会のデジタル化
- (2)デジタルデバйд対策

【その他】

- (1)BPRの取組の徹底（書面・押印・対面の見直し）
- (2)オープンデータの推進
- (3)官民データ活用推進計画策定の推進

最上位計画である「第8次旭川市総合計画」の各施策をICTを活用して推進するため、「基本理念」を掲げるとともに、国が示す「自治体DX推進計画」を踏まえ市役所によるデジタル化を推進します。

③基本理念

機能的で信頼されるスマート自治体の実現

今後見込まれる生産年齢人口減少による労働力の供給制約の中において、ICTを活用してデジタル化を推進し、セキュリティを確保しながら質の高い行政サービスを、持続可能な形で提供し続ける機能的で信頼されるスマート自治体の実現を目指します。



④基本理念の実現に向けた基本目標（3つのS）

目標1	Speedy 行政サービス迅速化による利便性向上
電子申請や公共施設予約システムの利用拡大などの取組を実施	
目標2	Simple 行政運営の簡素化・効率化
AI・RPA等のICTの利活用や業務システムの最適化などの取組を実施	
目標3	Solution 地域課題の解決
オープンデータの活用推進や超高速ブロードバンド基盤整備などの取組を実施	



⑤本方針を支える基盤（3つのS）

基盤1	Saving ICT関連経費の節約
クラウドサービス利用によるカスタマイズ費用等、経費節約の取組を実施	
基盤2	Security 情報セキュリティの確保
旭川市情報セキュリティポリシーに基づくセキュリティ対策の徹底などの取組を実施	
基盤3	Skill デジタルスキルの上昇・人材の確保
職員のICTリテラシーの向上などの取組を実施	